

東北地区（国立大学法人等）での技術職員研修の企画について

東北大学 総合技術部 副部長 伊東久美子

コアファシリティ統括センター（兼）
農学研究科・農学部技術部技術長

分析・評価・観測群（電子顕微鏡）

1.自己紹介

- ・H2.3：東北大学農学部水産学科卒業
- ・H2.4：本当は潜水士になる予定だったが、民間のサルベージ会社の内定を断り面接を受け、大学に教務職員として残ることになる。農学部の植物病理学研究室に配属となり、植物病原菌・ウイルスの遺伝子解析支援に従事。
- ・H18.4：教務職員制度廃止により、技術職員に振り替え。ほぼ同時に部局内の諸事情により、学生時代含め、全く経験のない電子顕微鏡の業務に変更（定年まで20年あれば、一仕事できるだろうという楽観的な感覚。決して装置が好きなのわけでも分析がしたかったわけでもなく、むしろ苦手な方だった）。
- ・H26.4：技術専門員に昇任（49）
- ・H27.4：農学研究科技術部技術長（50）
- ・H29.4：統括技術専門員に昇任（52）
- ・R元.4～R3.3：情報・ネットワーク群代表（54、これ以降が管理職）
- ・R3.4～R5.3：生物・生命科学群代表（56）
- ・R5.4～：総合技術部副部長～現在に至る（58）

1.自己紹介 (R5.2実施のマネジメント研修の一部)

アンガーマネジメント診断書 総合

ボスキャラの似合う

自由ネコ



俺を信じて やってみよう

代表的なべき
思ったおりに行動すべき

怒りのタイプ



アドバイス

話し合いの中から、お互いを理解して尊重することも必要です。自分の思うように周りを動かしたいという思いが強いので、一歩引いて周りの意見を聞く努力をしてみましょう。

長所

自己主張が強くプライドが高いあなたは、何でも思い通りにかなえない自由な表現者です。高い統率力で引っ張っていきませんが、周りからの評価で更に意欲が湧くでしょう。

短所

自分の意見に従わない人に対して強気な態度で説得、大声で怒鳴り無理やり従わせる傾向があります。周りの意見を取り入れようとせず、時として高圧的になりすぎることもあるようです。

ベーシックセミナー
Name _____
Date _____

4 COLORS 自分を表す4色

赤 結果にコミット 実行力、結果重視、率先行動 コミュニケーション、決断力、責任感	黄 ワワワ大好き チャレンジ力、好奇心、柔軟性 積極性、アイデア、柔軟性
青 ロジカルで堅実 論理性、実行力、意思決定 誠実性、元気な声、決断力、やり抜く力	緑 仲間とみんな 内服精神、気配り上手、共感性 柔軟性、自由奔放、熱心な人柄

左 コト事実・データ 右 ヒト・感情・価値

怒りの強度



必要以上に強く怒ってしまうことはないようです。逆に自分の感情に気づいておらず、必要に応じて怒っていない可能性もあります。怒ることは悪いことではないので、怒っているということを上手に表現できるようにしましょう。

怒りの持続性



怒りの感情をあまり引きずることなく、怒ったとしてもすぐに忘れることができるでしょう。ただ、あなたが怒ったことを忘れてもまわりの人は覚えていてくれるので、そのギャップがあることを覚えておきましょう。

怒りの頻度



イライラする、カチンとくることがあまりないでしょう。ただ、自分の感情に気づいていない可能性もあります。本当に自分がイライラしていないのか、小さな怒りの感情に気づいていないのが自分の怒りを記録して確認してみましょう。

怒りの受容度



物事や他人の言動、価値観を寛容に受け止めることができず。とはいえ、何でも許すことが正しいことではありません。言えないからといって見過ごすのは、あなたの自尊心を傷つけることにもなるので注意が必要です。怒る必要のあることは自信をもって怒りましょう。

怒りの攻撃性



怒りを自分に向けやすい傾向がありそうです。攻撃性が自分に向くということは、自分を責めることになります。繰り返し自分を責めていると、怒りが蓄積したり、自尊心が低くなり自分に自信を持てなくなってしまう。

典型的な楽天的な黄色人間でした

【総合技術部職群の構成について】

	統括技術 専門員	技術 専門員	技術 専門職員	技術 一般職員	小計	再雇用 職員	総計
加工・開発群	1	5	19	34	59	2	61
電子回路・測定・実験群	2	6	24	15	47	1	48
分析・評価・観測群	3	6	34	21	64	3	67
生物・生命科学群	1	3	33	13	50	2	52
情報・ネットワーク群		8	24	13	45	3	48
安全・保守管理群	4	1	26	10	41	1	42
計	11	29	160	106	306	12	318

- 令和5年4月1日現在の総合技術部の構成：318名（うち再雇用職員12名）
- 「お久しぶり～！」と言える方：199名
- 顔と名前と部局と職群が一致する方：139名
- 名前だけわかる方：70名

2. 総合技術部の組織について

令和5年度総合技術部組織体制-役割他 (RS.7.12)

* 役割別の定員はメンバー、◎：部長、責任者、○：副部長、副責任者

部署名等	役割	総合技術部専門員配置		役割	担当
		メンバー	数		
代表会議 及び CPICシステム開発センター (総務)	副部長	◎	1	総務担当専門員	総務部
	代表	◎	1	総務担当専門員	加工・開発部
	代表	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	代表	◎	1	総務担当専門員	分析・評価・観測部
	代表	◎	1	総務担当専門員	制御系構築
	代表	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
HPCセンター統括	◎	◎	1	総務担当専門員	加工・開発部
	○	◎	1	総務担当専門員	加工・開発部
産業用PCセンター統括	◎	◎	1	総務担当専門員	分析・評価・観測部
	○	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
産業用IoTセンター統括	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	○	◎	1	総務担当専門員	安全・保安管理課
山内センター統括	◎	◎	1	総務担当専門員	生物・生命科学部
	○	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
総合技術部総務課	◎	◎	1	総務担当専門員	総務部
	○	◎	1	総務担当専門員	加工・開発部
	◎	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	◎	◎	1	総務担当専門員	分析・評価・観測部
	◎	◎	1	総務担当専門員	生物・生命科学部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
総務課	◎	◎	1	総務担当専門員	安全・保安管理課
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	HPCセンター
	◎	◎	1	総務担当専門員	HPCセンター
	◎	◎	1	総務担当専門員	産業用PCセンター
	◎	◎	1	総務担当専門員	産業用IoTセンター
技術研究会担当部会	◎	◎	1	総務担当専門員	生物・生命科学部
	◎	◎	1	総務担当専門員	分析・評価・観測部
	◎	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	総務部
男女共同参画部会	◎	◎	1	総務担当専門員	分析・評価・観測部
	○	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	安全・保安管理課
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	加工・開発部
広報担当部会	◎	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	○	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
サポート	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部
	◎	◎	1	総務担当専門員	加工・開発部
	◎	◎	1	総務担当専門員	電子回路・測定・実験部
	◎	◎	1	総務担当専門員	分析・評価・観測部
	◎	◎	1	総務担当専門員	生物・生命科学部
	◎	◎	1	総務担当専門員	情報・ネットワーク部

技術研究会担当部会

男女共同参画部会

2. 総合技術部の組織について

CFCマネジメント研修担当部会

CFC地区研修担当部会

CFCプレーヤー研修担当部会

連合員	所属	担当	担当	
副会長	総務担当専門員	総務・保守管理課		
		情報・ネットワーク課		
		コアファンクション研修センター (CFC)		
CFCマネジメント研修センター	◎	総務担当専門員	総務課	
		総務担当専門員	加工・開発課	
		総務担当専門員	電子回路・測定・実験課	
		総務担当専門員	分析・評価・試験課	
	○	総務担当専門員	生物・生命科学課	
		総務担当専門員	情報・ネットワーク課	
リーダー		安全・保守管理課		
CFCマネジメント研修担当部会 (A)	◎	総務担当専門員	加工・開発課	
		総務担当専門員	電子回路・測定・実験課	
		総務担当専門員	分析・評価・試験課	
		総務担当専門員	生物・生命科学課	
		総務担当専門員	情報・ネットワーク課	
		総務担当専門員	安全・保守管理課	
副会長		総務担当専門員	総務課	
増設員		総務担当専門員	総務課	
CFC地区研修担当部会 (B)	◎	総務担当専門員	電子回路・測定・実験課	
		総務担当専門員	加工・開発課	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
	WG		総務担当専門員	加工・開発課
	WG		総務担当専門員	電子回路・測定・実験課
WG		総務担当専門員	分析・評価・試験課	
WG		総務担当専門員	生物・生命科学課	
WG		総務担当専門員	情報・ネットワーク課	
WG		総務担当専門員	安全・保守管理課	
副会長		総務担当専門員	安全・保守管理課	
増設員		総務担当専門員	総務課	
CFCプレーヤー研修担当部会 (C)	◎	総務担当専門員	加工・開発課	
		総務担当専門員	加工・開発課	
		総務担当専門員	電子回路・測定・実験課	
		総務担当専門員	分析・評価・試験課	
		総務担当専門員	生物・生命科学課	
		総務担当専門員	情報・ネットワーク課	
		総務担当専門員	安全・保守管理課	
		総務担当専門員	安全・保守管理課	
	副会長		総務担当専門員	電子回路・測定・実験課
	増設員		総務担当専門員	総務課
会議担当部会 (令和3年7月まで)	◎	総務担当専門員	電子回路・測定・実験課	
		総務担当専門員	加工・開発課	
		総務担当専門員	電子回路・測定・実験課	
		総務担当専門員	分析・評価・試験課	
		総務担当専門員	生物・生命科学課	
	○	総務担当専門員	情報・ネットワーク課	
委員長		総務担当専門員	情報・ネットワーク課	
		総務担当専門員	安全・保守管理課	
		総務担当専門員	安全・保守管理課	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	
		総務担当専門員	IT専攻	

2. 総合技術部の組織について

令和5年度総合技術部研修 実行委員会		技術一般職員	IT専任オフィス	
		総務技術専門員	商業山北オフィス	
		技術専門職員	商業山北オフィス	
		総務技術専門員	星塚オフィス	
		技術専門職員	星塚オフィス	
		総務技術専門員	知工・開発部	
		総務技術専門員	安全・保守管理部	
		総務技術専門員	総務部	
CFC内の業務委員会・WG等				
CFC業務委員会		総務技術専門員	総務部	
		総務技術専門員	安全・保守管理部	
		総務技術専門員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
CFC設備統合管理システムWG		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
		総務技術専門員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
CFC技術情報サイトWG		総務技術専門員	総務部	
		総務技術専門員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術専門職員	知工・開発部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
CFC共有機設備ネットワークWG		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
		総務技術専門員	情報・ネットワーク部	
CFC共通・マネジメント研修 WG		総務技術専門員	総務部	
		技術専門職員	多元物質科学研究所	
		総務技術専門員	電子法部・測定・実験部	
		技術専門職員	知工・開発部	
		総務技術専門員	生物・生産科学部代表	
		総務技術専門員	安全・保守管理部代表	
		技術専門職員	男女共同参画部会	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
		総務技術専門員	情報・ネットワーク部	
		総務技術専門員	総務部	
教職より結成されているWG等				
全学的教職研修事業管理システム プログラムWG		技術専門職員	安全・保守管理部	
		技術専門職員	情報・ネットワーク部	
		技術一般職員	情報・ネットワーク部	
		技術職員	総合推進部	
新たな化学物質規制に関する 専門家会内WG		技術専門職員	安全・保守管理部	
		技術専門職員	安全・保守管理部	
		技術専門職員	電子法部・測定・実験部	
		技術専門職員	分析・評価・観測部	
		技術一般職員	分析・評価・観測部	

3. 東北地区支部研修について

すみません
令和2年度の会議資料です

東北地区支部研修当番校一覧

No.	研修名	当番校	令和2年7月現在											
			平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
1	ミドルマネージャーのためのリーダーシップ育成研修		秋田大		東北大		岩手大		弘前大		山形大		秋田大	
2	係長級職員のためのラインケア研修	岩手大	東北大	山形大	秋田大	弘前大	秋田大	山形大	岩手大	東北大	弘前大	岩手大	東北大	秋田大
3	中堅職員・主任のための指導力・企画力アップ研修	弘前大	岩手大	宮教大	山形大	秋田大	東北大	福島大	弘前大	岩手大	宮教大	秋田大	山形大	東北大
4	若手職員のための社会人基礎力養成研修	山形大 秋田大	弘前大	岩手大 東北大	秋田大	岩手大	弘前大	東北大	山形大	秋田大	東北大	山形大	岩手大	弘前大
5	女性職員キャリア形成支援研修				東北大	福島大	山形大	弘前大	秋田大	宮教大	岩手大	東北大	福島大	山形大
6	安全管理協議会	宮教大	福島大	弘前大	東北大	岩手大	山形大	秋田大	宮教大	福島大	東北大	弘前大	岩手大	山形大
7	会計事務研修	東北大	岩手大	秋田大	山形大	弘前大	東北大	岩手大	秋田大	山形大	弘前大	東北大	岩手大	秋田大
8	施設系技術職員研修	宮教大	秋田大	山形大	福島大	弘前大	岩手大	東北大	宮教大	秋田大	山形大	福島大	弘前大	岩手大
9	管理事務セミナー	山形大	福島大	宮教大	岩手大	東北大	弘前大	秋田大	山形大	福島大	宮教大	岩手大	東北大	弘前大
10	研究協力担当職員研修	秋田大	山形大	福島大	宮教大	東北大	岩手大	弘前大	秋田大	山形大	福島大	宮教大	東北大	岩手大
11	技術職員研修	岩手大	東北大	秋田大	東北大	山形大	東北大	岩手大	東北大	秋田大	東北大	山形大	東北大	岩手大
12	国際交流担当職員研修		東北大		弘前大		宮教大		岩手大		秋田大		山形大	
【参考会議】														
13	総務部課長会議 人事担当部課長会議	山形大	福島大	宮教大	岩手大	東北大	弘前大	秋田大	山形大	福島大	宮教大	岩手大	東北大	山形大

3. 東北地区支部研修について

東北地区国立大学法人等技術職員研修実施要項

令和 2年 7月16日
東北地区事務系職員等人事委員会裁定

(趣旨)

第1条 この要項は、東北地区国立大学法人等技術職員研修（以下「技術職員研修」という。）の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(研修の目的)

第2条 技術職員研修は、技術職員としての一般的・専門的知識の習得、専門技術・技能の向上及び組織マネジメント力の習得による資質の向上・人材育成を図るとともに、高度な技術の継承と技術職員相互の技術交流により、各機関の連携強化に資することを目的とする。

(運営)

第3条 技術職員研修に関する運営は、東北地区国立大学法人等技術職員研修企画作業部会（以下「研修企画作業部会」という）が行うものとする。

(実施)

第4条 技術職員研修は、研修企画作業部会が中期目標・中期計画期間毎に計画し、研修企画作業部会が指定する東北地区の国立大学法人等が輪番により担当し、実施するものとする。

(研修内容)

第5条 技術職員研修の内容は、次の各号に掲げる項目の中から、研修企画作業部会が当番校と調整の上決定する。

- 一 全体研修
 - (1) 技術発表
 - (2) 安全衛生、ハラスメント防止、マネジメント等の講義
- 二 コース別研修
 - (1) 専門技術に関する講義・講習
 - (2) 実技・実習（フィールド等での演習を含む。）
 - (3) 施設見学
- 三 その他必要と認められる講義等

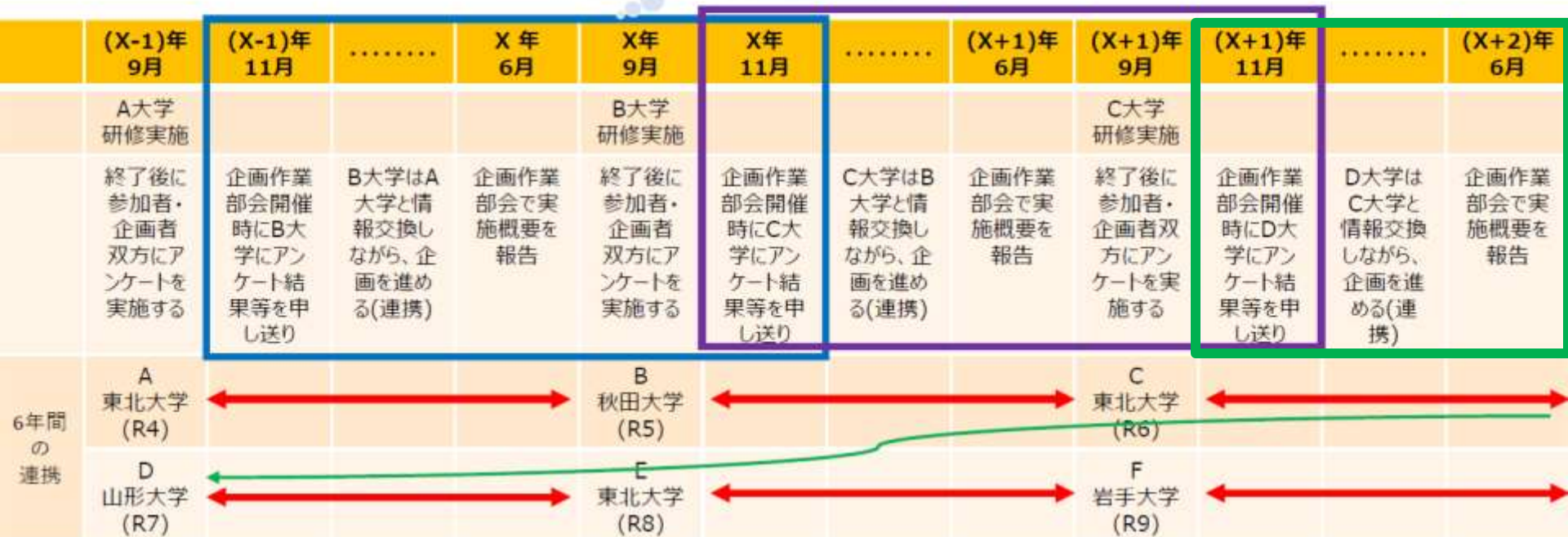
(受講者)

第6条 受講者は、原則として、所属機関から推薦され、かつ、技術職員研修の全日程について参加できる技術職員とする。

東北地区国立大学法人等技術職員研修連携のイメージ

【東北地区国立大学法人等技術職員研修企画作業部会】にて毎年、研修について企画・検討

これまでの技術分野ごとの連携の計画ではなく、準備期間の連携を強化することを提案いたします



* 上記の大学名は、X年を令和5年とした場合の担当予定機関名

➤ 連携の大きな流れ

- ① 開催大学は研修終了時に参加者とスタッフ双方にアンケートを実施。その項目の前半は、経時的变化を追えるよう担当大学が変わっても変更しない。後半は担当大学で追加可能にしておく。
- ② アンケートの集計ができ次第、遅くとも11月の作業部会前には翌年度の担当大学に申し送りし、作業部会で報告する。
- ③ 翌年の担当大学は、アンケート結果を参考にし、開催内容の検討をスロースタートする。

必要であれば人事委員会の開催時期ではない「……」の期間にも作業部会を開催し、技術職員にとって必要な研修を広い視点で考えていきませんか

東北地区国立大学法人等技術職員研修について東北大学の今後の学内対応

これまでも東北地区研修を担当する研修担当部会は設置していた。



しかし、部会長が中心にならざるを得ず、結果として部会長の配置部局の技術職員に頼り気味だった。



今年度から研修担当をキャンパス単位に変更し、実行委員長を別に依頼することとした。



総合技術部内に常設の
CFC地区研修担当部会設置

構成メンバー

- ・部会長（職群代表、統括技術専門員等）
- ・担当代表（職群代表）
- ・各キャンパス（A,B,C）から1～3名程度のメンバーを技術一般職員～技術専門員までまんべんなく選出

*この部会は、東北地区研修および東北地区研修を担当しない年度に開催する総合技術部技術職員研修を担当するために設置。



この先、12年程度の間、2つの技術研究会の担当キャンパスのローテーションを既に決定。

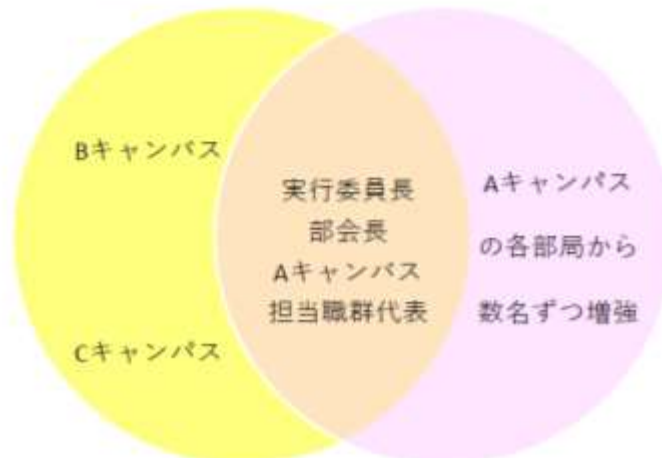


実行委員会は、各キャンパスからの部会メンバー、部会長、担当代表、実行委員長（キャンパス統括、副統括等）で構成し、スロースタートする。



その後、内容に応じて必要なメンバーを増強し、実行委員会を本格スタート。

CFC地区研修担当部会



実行委員会

3. 東北地区支部研修について

【東北地区国立大学法人等技術職員研修企画作業部会】

メンバー: 弘前大学、岩手大学、秋田大学、東北大学、山形大学、鶴岡高専
仙台高専(広瀬キャンパス、名取キャンパス)、東北大学人事企画課長

- * 毎年のメンバーの確認、企画作業部会開催の案内・資料の作成等は全て、「企画作業部会に関する庶務は、東北大学が処理する」となっているため、東北大学人事企画部人事総務係が担当している(資料の準備は一部、部会長が担当する)。
- * これまでは、東北地区研修に関する検討のみを行う部会だったが、今後は人材育成に必要な研修や採用試験に関することやその他、各大学高専での諸問題を検討できる場にする事となった。

4. おわりに (自分自身へ&皆さんへ)

- ・今、自分が仕事をできているのは「もしかしたら、本当は自分がやるべきだったかもしれない仕事を誰かがやってくれているから」という気持ちを忘れないようにと思っています。



- ・もしも、いつか、自分の仕事に自信が持てなくなったら「今の状況は自分の将来に絶対役に立つ」と思っていただけたら。。。
- ・仕事をしていく上で、何か決断をしなければならない時、それがうまくいかなかったとしても、それを他人のせいにしらないような決断をしていただけたら。。。